

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号 3-3

局・課名： 教育委員会事務局 学校指導課

事業名	学校図書館教育推進事業	事業費(千円)	平成28年度決算額 55,692	平成29年度予算額 66,112	平成30年度要求額 83,820	
		債務負担行為	期間 H ~ H	要求額(千円)		
<p>【目的】 学校図書館の3つの機能(読書センター・学習センター・情報センター)を構築し、学校図書館の活性化を図る。</p> <p>【内容】 ○学校図書館職員(OB非常勤職員)を拠点校に配置 ・各区の事業推進の拠点として、5小中学校(月州中、三宝小、浜寺東小、東深井小、野田中)を拠点校として、有資格者の「学校図書館課職員」を配置する。 ○学校司書(非常勤職員)を小中学校に配置 ・15名を新規採用。計35名の学校司書を配置する。 ○学校図書館サポーターの配置 ・司書教諭を支援する人材として「学校図書館サポーター」を配置する。 ○読書ノートの配付 ○研修の実施 ○学校司書による巡回訪問の実施</p> <p>【今年度要求のポイント】 ＜学校司書の配置＞ 現在全中学校に配置している。あらたに、30小学校に 以下の条件のいずれかを有する週18時間勤務の非常勤職員を配置する。 ＜条件＞ ・司書教諭の資格をもつ ・司書または司書補の免許をもつ ・学校図書館サポーターとしての実績がある(2年以上)</p>	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	学校図書館職員(OB非常勤)	17,332	14,871	5名、報償費、通勤費、出張旅費		
	学校司書(非常勤)	17,640	30,870	35名、報償費、通勤費、出張旅費		
	学校図書館サポーター(学校司書未配置校)	25,978	27,980	年間201回 58校 @2,400		
	学校図書館サポーター(学校司書配置校)	4,224	8,568	年間51回 70校 @2,400		
	読書ノート印刷費	862	1,455	36.36 × 40,000冊		
	研修	76	76	講師謝礼、会場使用料、消耗品		
	合計	66,112	83,820			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～29年度)】 ・拠点校5区6小中学校 ・学校司書40中学校 ・学校図書館サポーター(年123回、44回)		【30年度】 ・拠点校5区5小中学校 ・学校司書70小中学校 ・学校図書館サポーター(年51回、201回)		【今後予定(31年度～)】 ・拠点校は継続(～32年度) ・学校司書(～32年度全校配置) ・学校司書配置にともない、サポーターは縮小		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象事業(平成25年度) 関連事業：						